



多様性の受け入れからいじめのない世界へ 校長 羽田野庸史

三寒四温と徐々に暖くなる春今日この頃、平成28年度も最後の月を迎えました。

この3月に卒業を迎える6年生は、平成23年4月の入学式を15名で迎えました。その6年生も38名の仲間とともに東町小を巣立つ日を迎えようとしています。実際には、短い期間東町小に在籍した児童も含めると、この増加人数よりもはるかに多くの子供たちが東町小で学んだこととなります。今年の6年生は、物静かな転入生が来ても、活発な編入生が来ても、以前から東町小にいたかのように受け入れ、振る舞った子供たちでした。だから、途中から転入・編入して来た友達も学級で自分らしく振る舞うことができました。このような雰囲気は、今の1年生から5年生も確実に受け継いでいます。

東町小では、2年前から6年生が卒業に向けて作るオリジナルソングがあります。今年は、「Birdfly」という曲を作り、その一節に次のような歌詞があります。

♪私がひとりで歌を口ずさむとき
あなたはきまって 隣で合わせて歌ってくれたね
ふと気づく 歌声がたくさん
いつの間に みんなも歌っていた
そんな時間が幸せで♪

この歌の情景は、どんな友達でも優しく受け入れていた6年生の教室でのまさに一コマを表しています。

本来、人は一人一人違います。いじめは、その違いを認められなかったり、受け入れられなかったりすることに端を発しています。だから、多様性を受け入れられることは、いじめの根絶にとって欠かすことができない重要なことです。

3月2日(木)には、1年生から5年生が感謝の気持ちを込めて、6年生を送る会を開きます。その時に「Birdfly」が初お披露目となります。そして、23日(木)の卒業式には、5年生が在校生代表として出席します。きっと多様性を受け入れることができた6年生のよさを肌で感じ取ってくれることと思います。

最後になりましたが、一年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

子供たちに愛されたウサギのチョコが2月23日(木)午後8時40分、天国へ旅立ちました。翌24日(金)5校時に全校児童でお別れの会を行いました。天国からいつまでも東町小の子供たちを見守ってくださいますように。

3月 行事予定

日	曜	行事等	放課後遊び
1	水	安全指導 4時間授業 クラブ発表(マンガ・イラスト・ハンドメイド・卓球)	なし
2	木	クラブ発表(パソコン・科学・パドミット) 6年生を送る会 ファミリー給食・遊び	4~6
3	金		2~6
4	土	日本文化の時間 PTA常任委員会 1/2成人式(4年) 自分ほっけん発表会(2年)	なし
5	日		
6	月	保護者会(456年)	なし
7	火	お話し会(14年) 保護者会(123年)	なし
8	水	ありがとうの会(6年)	なし
9	木	児童集会 地域清掃(25年)	4~6
10	金	お話し会(25年)	2~6
11	土		
12	日		
13	月	クラブ	4~6
14	火	お話し会(36年)	3~6
15	水		なし
16	木	音楽朝会	4~6
17	金		2~6
18	土	日本文化の時間(3年)	なし
19	日		
20	月	春分の日	
21	火	図書ボランティア来校	3~6
22	水	卒業式予行 給食終 大掃除	なし
23	木	卒業式	なし
24	金	修了式	なし
25	土		
26	日		
27	月	春季休業日始	
28	火		
29	水		
30	木		
31	金	※3月中に予告なしの避難訓練を行います。	



3月の生活目標

生活指導主幹 三根 博喜

一年間のまとめをしよう

『最上の幸福は、一年の終わりにおいて、年頭における自己よりも、よくなったと感ずることである』
—トルストイ—
現在の学年も残り1か月となりました。自己の成長を感じられることは、子供にとって、とても幸せなことです。大切なことは、他人と比較するのではなく、以前の自分と比較してこの一年間で具体的にどう成長できたかを考えていくことです。この一年間の振り返りをきちんとしていなければ、何となく考えるだけで終わってしまい、次の目標を立てても成長にはつながっていきません。新年度・新学年の新たな目標のために、一年間をしっかりと振り返ってみましょう。